

逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組

- 想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等
 - ✓ 市町が主体となりかつ単体で検討が進められる取組については取組が進んでいるが、「広域避難計画策定」など近隣市町との連携が必要な取組や、「避難が困難な地域や住民の逃げ遅れ対策」や「避難誘導員の安全対策やマニュアルの整備」など自治会や民生委員等との調整が必要となる取組についてはより積極的に取り組む必要がある。

- 避難指示の発令に着目したタイムラインの作成
 - ✓ タイムラインに基づいた実践的な訓練の実施に向けて取り組んでいく必要がある。

- 防災教育や防災知識の普及
 - ✓ 水防災に関する説明会やマイ・タイムラインの普及・促進について進捗がよいが、小学生や教員を対象とした防災教育はより積極的に取り組んでいく必要がある。

避難時間の確保のための取組

- より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化
 - ✓ ほとんどの実施対象機関で実施済みまたは実施中となっている。

- 排水活動の強化に関する取組
 - ✓ 排水ポンプ車の活用訓練等の実施を検討していく必要がある。